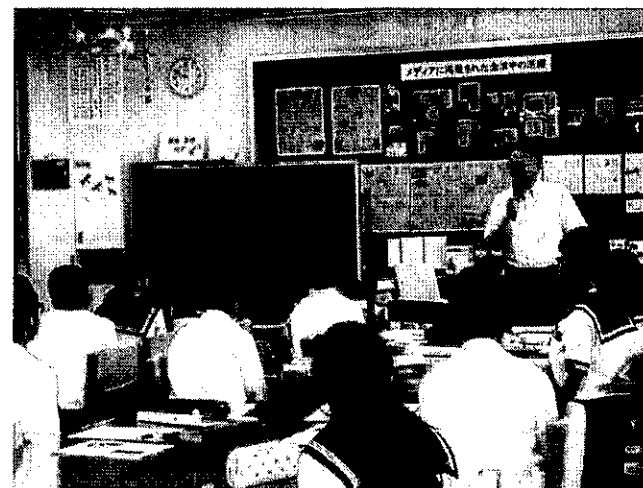


にかほ市で学ぼう！～教育留学事業



にかほ市教育委員会学校教育課

教育留学事業とは？

秋田県教育庁生涯学習課が、平成28年度から始めた、秋田県の強みである豊かな教育資産を生かし、県外の児童生徒が秋田で学ぶという事業であり、北秋田市、八峰町、東成瀬村が実施してきた。

秋田県の小中学校の夏休みが終了し、首都圏の小中学校がまだ夏休みである、8月26日ごろから5日間程度を活用して、自然体験や授業体験などを行うものである。

具体的な内容は？

- 1 期間 平成31年8月24日(土)～29日(木)
- 2 場所 (実施場所)金浦公民館 (宿泊先) 齊藤旅館
(学校) 金浦小学校
- 3 対象・人数 小学生 20人程度(旅館の受け入れ可能数)
- 4 日程(案)

日 (曜日)	
24日(土)	東京駅→秋田→金浦 オリエンテーション 齊藤旅館泊
25日(日)	鳥海山登山(雨天時施設見学) 温泉入浴 齊藤旅館泊
26日(月)	漁船体験 カヌー体験 地引き網 齊藤旅館泊
27日(火)	授業 星座観察 齊藤旅館泊
28日(水)	授業 交流会 齊藤旅館泊
29日(木)	金浦→秋田→東京駅

他に、獅子ヶ鼻湿原、元滝、フェライトこども科学館、白瀬記念館等の散策、見学やそば打ち体験、農業体験、魚さばき体験などの体験も考えられる。

費用は？

○交通費 17,800円(秋田新幹線往復子ども料金)
※13,820円(新潟経由往復子ども料金)

○宿泊費 25,000円(5,000円@5泊 2食付き)

○昼食代 3,000円(500円@6日分)

○体験料金 1,000円程度(温泉入浴代等)

○保険料他 若干

一人分合計 約 37,000円

その他の費用は？

- 金浦、東京間の引率(送り迎え) 大人1人分
- 各種体験に伴う講師謝礼
- その他

事業の有効性は？

1. にかほ市の知名度アップ
 - 事業のPRによる知名度アップ
 - 参加者の口コミによる知名度、好感度のアップ
2. にかほ市への定住の期待
3. 学校の活性化
4. 地域の活性化

事業の問題点は？

- 市の負担（平成30年度は、実施する市町村に60万の助成金が県から出ていたが、平成31年度からは無くなる見込み）
- 参加者の負担増（平成30年に実施した市町村の個人負担は、15,000円～20,000円）
- 夜間の対応、旅館の問題（貸し切りか？）
- 体験学習への対応
- 企画、運営する職員の数



秋田の教育を 体感してみませんか



秋田で学ぼう！教育留学推進事業

秋田県教育委員会

平成30年3月



秋田型



教育留学の3つの特徴

① 子ども一人一人に合わせた「オーダーメイド」の受け入れ

- 利用者の要望に応じ、通年で、随時の受け入れ
- 拠点施設での宿泊と、地域での民泊の組み合わせ可能
- 重視する内容（生活改善・体験、学習・交流）に柔軟に対応
- 体験型から定住型の利用へ、段階を踏んでステップアップ

② 学び・体験・交流を総合的にコーディネートする 社会教育主事の配置

③ 学習だけでなく、秋田の地域性を生かした体験活動も重視



北秋田市立合川学童研修センター



北秋田市立合川小学校



北秋田市立合川中学校

拠点施設

●北秋田市立合川学童研修センター

秋田県北秋田市鎌沢字石淵4-4

〈民泊〉北秋田市内民家

〈学校〉北秋田市立合川小学校、北秋田市立合川中学校





留学生からのメッセージ

秋田の 学校の魅力は 授業です！



✉ 教室の雰囲気が和やか。

✉ 授業の始めや終わりの挨拶、返事が大きい。

✉ 発表の仕方、ハンドサインが決まっている。

✉ みんなが自分の意見を発表する。

✉ 声大きい。

✉ 友だち同士で進める授業がある。

✉ 集中力がすごい。

✉ 授業にスピード感がある。

✉ 授業態度が良い。

授業の他、家庭学習にも
力を入れています！

秋田県では、『秋田の探究型授業』に取り組んでいます。

探究型の授業とは、学習の目的をもち、学習課題についてグループで話し合ったり、学級全体で意見交換をしたりして課題を解決するものです。
授業の見通しをもたせるための「めあて・学習課題の提示」や「振り返りの活動」を入れることにより、今日の授業で何が身に付いたのかが実感できる授業スタイルです。



「秋田の探究型授業」を体験しよう！

オーダーメイド型留学

ぼくは、
3か月
いるぞ！

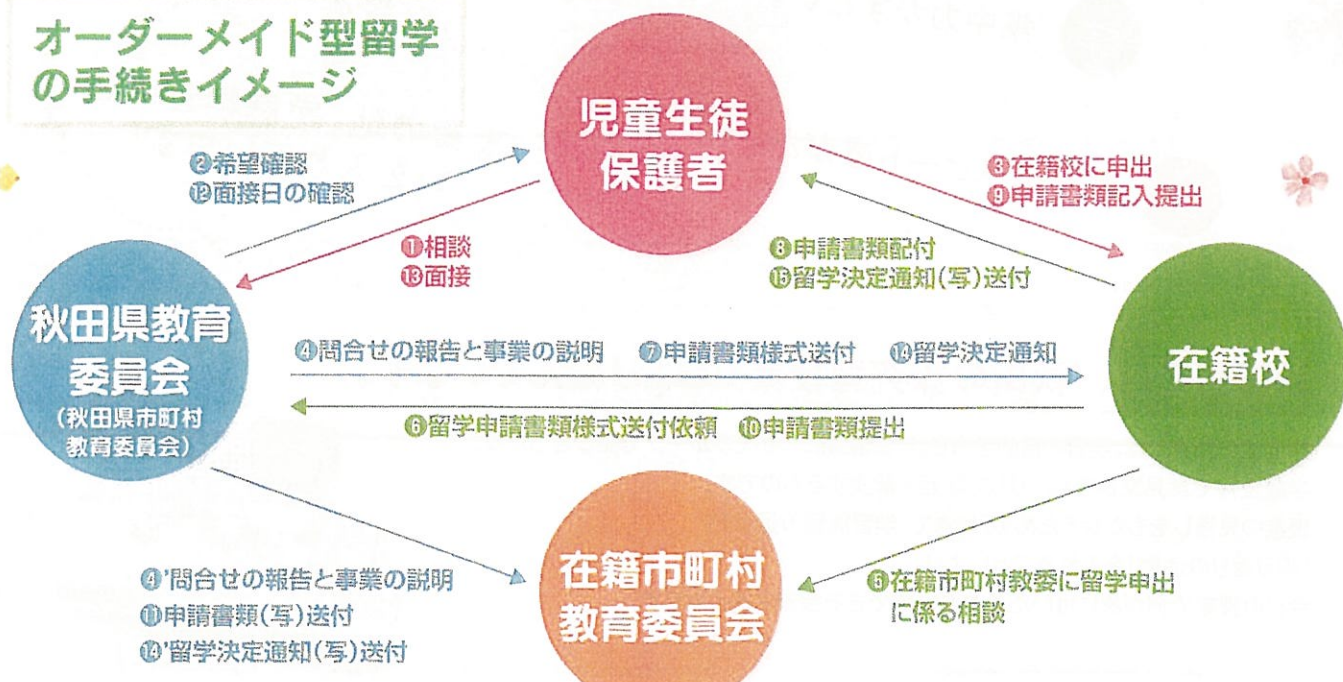
わたしは、
2週間
いるわ。

留学を希望する児童生徒が、滞在期間を自由に決めたり、重視する内容を選んだりできる、いわゆる「オーダーメイド」型の留学です。実際に学校に通って授業を受け、学力トップクラスの「秋田の探究型授業」を体験できる点が一番の目玉で、拠点施設での宿泊と民泊を組み合わせることができるのも特徴の一つです。

また、本県は、豊かな自然に恵まれていることから、学習だけでなく各種自然体験活動も豊富に用意されています。拠点施設に、学びや体験活動を総合的にコーディネートする社会教育主事が配置され、留学の相談や活動を全面的に支えています。数日間滞在する体験型から長期滞在型、そして定住型の利用へとステップアップしていくことができます。



オーダーメイド型留学 の手続きイメージ



五感で学ぶ! 特色ある体験活動

休日には秋田の自然や文化を
体験・満喫することができます



酪農体験



ご来光体験



登山体験



座禅体験



カジカ捕り体験



釣り体験



日本海サイクリング体験



アスレチック体験

教育留学手続きについて

1. 留学を希望する場合は、次の用紙が配付され手続きをする。
(在籍校に送付し、保護者への配付)

(1) 教育留学申請書(様式1) (4) 誓約書
(2) 教育留学承認書(様式2) (5) 家庭環境調査票
(3) 保健資料(調査票、アレルギー調査票)

2. 在籍校長が各用紙を確認し、学校で一括して、郵送する。

(1) 教育留学申請書(様式1) ※保護者が記入 (4) 誓約書 ※保護者が記入
(2) 教育留学承認書(様式2) ※在籍校が記入 (5) 家庭環境調査票 ※保護者が記入
(3) 保健資料 ※保護者が記入 (6) 指導要録の写し

3. 書類受理後、留学の可否を審査会で決定する。

※本人・家族との面談は、保護者と相談して事前に行います。
※留学希望者の学校生活の様子について、在籍校と連絡を取ることがあります。

4. 留学についての許可は、審査会の意見を聞いて教育長が決定する。
留学許可がおりた場合は、教育長はその結果を「教育留学受入承諾書」にて在籍校長に通知する。
在籍校長は、「教育留学受入承諾書」を保管するとともに、写しを保護者に送付する。

(1) 教育留学受入承諾書(様式3)

5. 留学希望についての相談は、随時受け付ける。



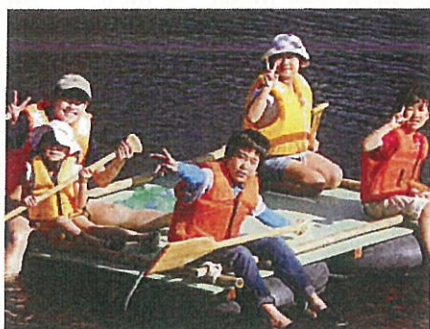
夏休みと冬休みを自然豊かな秋田で過ごそう！

《短期チャレンジ留学Ⅰ・Ⅱ》

8月末と12月末に短期体験型の教育留学を実施します

※ 休み中の参加ですので、留学に関する手続きは必要ありません。

首都圏等の学校との夏休みのズレを利用して、
短期チャレンジ留学Ⅰを実施します。
北秋田市、八峰町、東成瀬村の3市町村で実施します。



12月には、短期チャレンジ留学Ⅱを北秋田市で実施します。
秋田の冬をまるごと体験することができます。



「短期チャレンジ留学Ⅰ」

期 間

平成30年8月24日(金)～29日(水)

場 所

北秋田市、八峰町、東成瀬村

活動内容

1日目:8月24日(金)	開講式
2日目:8月25日(土)	自然体験
3日目:8月26日(日)	自然体験
4日目:8月27日(月)	授業体験
5日目:8月28日(火)	授業体験
6日目:8月29日(水)	閉講式



※ 自然体験については、いかだ下りやカジカ捕り、シーカヤックや登山、キャンプや野外炊飯など、それぞれの市町村オリジナルの体験プログラムを予定しています。

「短期チャレンジ留学Ⅱ」

期 間

平成30年12月25日(火)～29日(土)

場 所

北秋田市

活動内容

1日目:12月25日(火)	開講式、餅つき
2日目:12月26日(水)	授業体験、自然体験
3日目:12月27日(木)	授業体験、自然体験
4日目:12月28日(金)	自然体験
5日目:12月29日(土)	閉講式



※ 自然体験については、スキーや樹氷見学、そり遊びやミニかまくらづくりなど、積雪及び天候状況に応じた体験プログラムを予定しています。さらに、夕食では秋田の郷土料理も味わってもらう予定です。

詳しい日程、内容等は、短期チャレンジ留学Ⅰについては6月初め、短期チャレンジ留学Ⅱについては11月初めに、秋田県教育庁生涯学習課のホームページで御案内します。

Emigrated
to Akita

【移住の応援】
いたします

秋田で暮らすこと

冬は積雪が多く寒いですが、春はその分日差しが暖かく感じられ、夏は過ごしやすく、秋は稲穂と紅葉が色付き、四季折々の行事を楽しむことができます。

食べ物、お酒が美味しく、自然に囲まれながらのんびり過ごすことができます。
わたしたちは、秋田で暮らすはじめての一步をお手伝いします。

■ お問い合わせ ■

NPO法人 秋田移住定住総合支援センター

〒010-1413 秋田市御所野地蔵田3丁目1番1号 秋田テルサ1F
TEL:018-893-3981 FAX:018-893-3982
E-mail:yokoso@a-iju.jp

合川学童研修センターまでのアクセス

秋田内陸縦貫鉄道利用の場合

「合川駅」より車で15分

(JR奥羽本線「鷹ノ巣駅」あるいは、JR田沢湖線「角館駅」で乗り換え)

秋田新幹線「こまち」利用の場合(東京方面より)

約4時間50分

(東京～盛岡～角館〈秋田内陸縦貫鉄道へ乗り換え〉～合川)

飛行機利用の場合(東京方面より)

羽田空港～大館能代空港(約1時間)～車で25分

東北自動車道利用の場合

「十和田IC」より約1時間



●お問合せ●

●教育留学推進事業に関するお問合せ

秋田県教育庁生涯学習課

〒010-8580 秋田県秋田市山王3-1-1

TEL.018-860-5184

FAX.018-860-5816

●教育留学のご相談

合川学童研修センター

〒018-4251 秋田県北秋田市鎌沢字石淵44

TEL.0186-78-4180

FAX.0186-78-4091